

【 投 薬 】

708 術後化学療法としてのカペシタビン（HER2陰性早期乳癌の患者）
の算定について

《令和7年10月31日》

○ 取扱い

HER2陰性早期乳癌に対する術後化学療法としてのカペシタビン（ゼロ
ーダ錠等）の算定は、原則として認められない。

○ 取扱いを作成した根拠等

乳癌診療ガイドライン（2022年版）では、CREATE-X試験を基にした
カペシタビンの投与は「強く推奨」されているが、当該医薬品の添付文書に示
されている乳癌に対する「効能又は効果」は「手術不能又は再発乳癌」である。

以上のことから、HER2陰性早期乳癌に対する術後化学療法としてのカ
ペシタビン（ゼローダ錠等）の算定は、原則として認められないと判断し
た。